

Form JST-NSTC-001

(For Taiwanese team, please upload this form (Part I-VII) as IM04.)

APPLICATION FOR A JOINT TAIWAN - JAPAN RESEARCH GRANT

Part I. General Information

1. Title of Research Project

Title (in English):
Title (in Japanese) (must be added):
Title (in Chinese) (must be added):

2. Principal Investigators of project

JAPAN-based Principal Investigator

Name (last, first):

Name in Japanese:

Department, Faculty, Institution:

Position:

Tel:

E-mail:

TAIWAN-based Principal Investigator

Name (last, first):

Name in Chinese:

Department, Faculty, Institution:

Position:

Tel:

E-mail:

Part II. Abstract

INSTRUCTIONS

An abstract of 20 lines should be written in the third person describing the work plan of both the Taiwan- and Japan-based research teams and how their work is to be integrated.

The abstract should present:

1. Objectives
2. Methodology
3. Potential scientific contribution of the proposed research
4. Mode of cooperation
5. Potential social and economic contribution of the proposed research

Abstract (in English):

Key Words (please characterize the research with a few key words):

Part III. Research Topic and Plan of Work

1. Detailed Description of the Joint Project

(Please refer to the evaluation criteria in the guidelines. References should be listed at the end of this section. Description may not exceed 10 pages.)

- (1) Detailed description of the research topic and objectives.**
- (2) The scientific and technological background of each element of the project.**
- (3) The conformity of the project to the research field and priority research areas, as detailed in the call for proposals.**
- (4) Expected scientific, social and economic contribution of the project (focusing on synergy and mutual benefits of the project, including expected added value from the project).**
- (5) Detailed research program, including specific achievement goals with numerical targets, methodology and work plan.**
- (6) The state of the art in the research field and the special strengths of the Japan-Taiwan research team.**
- (7) Up to 5 main scientific publications / patent applications related to the proposal in the last 5 years.**

2. Time Schedule and Work Plan

(Itemize the specific research activities conducted by each team in each year. The targets to be achieved with numerical goals and the role of each team should be included. Description for each team may not exceed 1 page, respectively.)

Japanese side

1st Year

2nd Year

3rd Year

Taiwanese side

1st Year

2nd Year

3rd Year

3. Time Schedule and Research Networking Plan – maximum 1 page
(including clear description of plan for joint workshops, researcher exchanges etc. in each year, purposes of and expected outcomes through these activities.

1st Year

2nd Year

3rd Year

Part IV. Budget Description (for Japanese Team)

Budget Summary in Japanese Yen

	Fiscal year 2026	Fiscal year 2027	Fiscal year 2028	TOTAL
Direct Expenses				
Facilities and equipment				
Consumables				
Travel				
Personnel -Stipend a PhD student, or stipend or salary for a post-doctoral fellow, etc.				
Others -Expenses for holding symposiums, seminars and meetings -Expenses for creating software, renting or leasing equipment, transporting equipment, etc.				
Total amount in Direct Expenses				
Overhead Expenses				
Overhead Expenses (up to 10% of Direct Expenses)				
TOTAL Budget Requested (including Direct and Overhead Expenses)				

Part V. Budget Description (For Taiwanese Team)

Budget Summary in NT Dollars

	(2026/04/01- 2027/03/31)	(2027/04/01- 2028/03/31)	(2028/04/01- 2029/03/31)	TOTAL
Personnel				
Consumables				
Equipment				
Travel Expenses				
Others				
TOTAL Budget Requested				

Part VI. Key Professional Personnel

(Indicate “staff type” in the following order: Principal Investigator (PI), co-Principal Investigator (co-PI), Assistant Investigator and Postdoctoral Research Fellow.)

(A) JAPAN-based Team *

Staff Type	Name (last, first)	Institution/ Department	Position	Role in Project
PI/co-PI/Asst. Investigator/Post doc				

(B) TAIWAN-based Team

Staff Type	Name (last, first)	Institution/ Department	Position	Role in Project
PI/co-PI/Asst. Investigator/Pos tdoc				

**In order to nurture Japan-based early career researchers and encourage them to get involved in international collaborative activities, it is recommended to assign a co-Principal Investigator who has not passed 10 years since completing their PhD., in the Japan-based research team.*

Part VIII. Japanese Abstract (Japan-based applicants only)

1. 正式課題名

日本語	
英語	

2-1. 日本側研究代表者 ※ 所属・役職は正式名称であることを確認ください。

氏名	日	
	英	
所属機関・ 部署・役職	日	
	英	
書類送付先 住所		
Tel		
Email		
本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限の有無		有／無(該当しない方を消してください)
所属機関 契約担当者	部署名	
	氏名	
	Tel	
	Email	
備考		※募集要項(後半部分の募集要項別紙の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の2.2 PI の利益相反マネジメント、2.3 JST の利益相反マネジメント)をご参照の上、「PI に関する機関」を参画機関とする場合、もしくは JST の出資先企業を参画機関とする場合には、本欄にご申告ください

2-2. 日本側研究分担者 ※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JST と委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方については、以下に当該研究者の氏名、所属、役職を記載してください。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において、直接委託研究費を受領し、執行する(会計処理を行う)方が該当します。

※複数いる場合は、適宜、欄を追加してください。

氏名	
所属機関・ 部署・役職	

2-3. 相手側研究代表者 ※ 日本語表記は日本側研究者が作成し必要に応じ相手側研究者へ確認してください

氏名	日	
	英	
所属機関・ 部署・役職	日	
	英	

3. 課題説明文 ※ 日本語は1文、英語は2文以内で研究の対象と意義をまとめる。

日本語	本研究は、..について..することで..を目指すものです。
英語	This collaborative research aims to...

4. 課題概要 日本語部分を e-Rad の研究概要欄へ転記

※ 日本語は350字以内、英語は1000字または150単語以内でまとめる。非専門家でも読解可能な表現とし、図表を用いても構わない。

日本語	本研究は、..を目的とする。具体的には、日本側チームは..を行い、相手側チームは..を行う。両国チームによる共同研究を通して..が期待される。
英語	This collaborative research aims to... Specifically, the Japanese side..., while Taiwanese side... Through collaborative and complementary research between Japan and Taiwan, this research is expected...

--	--

<以下は日本語のみ>

5-1. 共同研究の背景 ※ 100文字以内で、提案の社会的背景と学術的背景を含める。

--

5-2. 共同研究の目的 e-Radの研究目的欄へ転記

※ 120文字以内で、研究成果から将来もたされうる社会課題や人間生活へのインパクトを含める。

--

5-3. 共同研究の達成目標

※ 120文字以内で、既存研究・技術などベンチマークとなる定量指標との比較を図示する。

※ 5-2の目的に照らして本研究で達成を目指す目標の位置づけを示す。

--

5-4. 共同研究とする意義

※ 日本側と相手国側の強みを具体的に示すとともにそれらの相乗効果を説明する。

※ 両国各120字以内、相乗効果120字以内、合計360字以内+図表(任意)

--

--

6. 他制度での助成等の有無

【注意事項】

- ・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度(戦略的国際共同研究プログラム SICORP を含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。日本側応募者への応募にあたっての注意事項「第4章 応募に際しての注意事項」もご参照ください。
- ・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。
- ・国際科学技術協力基盤整備事業 日本－台湾研究交流の本提案課題を必ず1つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、総額)が多い順に記入してください。
- ・必要に応じて行を増減してください。

研究代表者：氏名（所属 役職）

番号	制度名	受給状況	研究課題名 (代表者氏名)	研究期間	役割 (代表 / 分担)	(1)本人受給研究費 (期間全体)		2026 年度 エフォ ート (%)
						(2) " (2027年度 予定)	(3) " (2026年度 予定)	
-	国際科学技術 協力基盤整備 事業 日本－台 湾研究交流「AI システム構成に 資するナノエレ クトロニクス技 術」領域	申請	提案課題名 (代表者氏名)	2026. 04 － 2029. 03 (例)	代表	(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円		
(1)				－		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円		
(2)				－		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円		
(3)				－		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円		

主たる共同研究者(1): 氏名 (所属 役職)

番号	制度名	受給状況	研究課題名 (代表者氏名)	研究期間	役割 (代表 / 分担)	(1)本人受給研究費 (期間全体) (2)〃 (2027年度 予定) (3)〃 (2026年度 予定) (4)〃 (2025年度 実績)	2026 年度 エフォ ート (%)
-	国際科学技術 協力基盤整備 事業 日本-台 湾研究交流「AI システム構成に 資するナノエレ クトロニクス技 術」領域	申請	提案課題名 (代表者氏名)	2026.04 - 2029.03 (例)	分担	(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(1)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(2)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(3)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	

主たる共同研究者（2）： 氏名 （所属 役職）

番号	制度名	受給状況	研究課題名 (代表者氏名)	研究期間	役割 (代表 / 分担)	(1)本人受給研究費 (期間全体) (2)〃 (2027年度 予定) (3)〃 (2026年度 予定) (4)〃 (2025年度 実績)	2026年度 エフォ ート (%)
-	国際科学技術 協力基盤整備 事業 日本-台 湾研究交流「AI システム構成に 資するナノエレ クトロニクス技 術」領域	申請	提案課題名 (代表者氏名)	2026. 04 - 2029. 03 (例)	分担	(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(1)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(2)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	
(3)				-		(1) 千円 (2) 千円 (3) 千円 (4) 千円	

Part IX. Compliance Checklist for Research Regulations (Japan-based applicants only)

研究代表者 記入用チェックリスト

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。(複数選択可)

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応	
(1)安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究	
[□非該当]	(非該当とした判断理由を具体的に記入ください)
[□該当] ※右欄の該当部分を「■」 ※複数選択可	試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である <input type="checkbox"/> リスト規制、キャッチオール規制に該当しない <input type="checkbox"/> リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う (具体的に実施事項をご記入ください) <input type="checkbox"/> キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う (具体的に実施事項をご記入ください)
(2)生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究	
[□非該当]	(非該当とした判断理由を具体的に記入ください)
[□該当] ※右欄の該当部分を「■」 ※複数選択可	遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である 日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する <input type="checkbox"/> カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う (具体的に実施事項をご記入ください) <input type="checkbox"/> 名古屋議定書の国内措置である ABS 指針に従う (具体的に実施事項をご記入ください) <input type="checkbox"/> その他(具体的に実施事項をご記入ください)
(3)個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究	
[□非該当]	(非該当とした判断理由を具体的に記入ください)
[□該当] ※右欄の該当部分を「■」	個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である <input type="checkbox"/> 個人情報保護に関する法律を遵守する (具体的に実施事項をご記入ください)
(4)知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究	
[□非該当]	(非該当とした判断理由を具体的に記入ください)
[□該当]	試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である

※右欄の該当部分を「■」 ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 国際共同研究契約を締結する <input type="checkbox"/> 秘密保持契約を締結する <input type="checkbox"/> 物質移動合意書を締結する <input type="checkbox"/> その他(具体的に実施事項をご記入ください)
(5)・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究 ・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究 ・社会的・倫理的配慮を必要とする研究	
[□非該当]	(非該当とした判断理由を具体的にご記入ください)
[□該当]	(該当する場合、研究内容および対策への取り組みについて具体的に記載ください)

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

(所属機関名)

(役職)

(氏名)

(押印不要)

Part X. Declaration Letter (Japan-based applicants only)

<提出時は削除のこと>

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の機関長名(学長、理事長等による文書)の確認書を、申請書とともに JST に提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと思われる場合は、事前に kokusatw@jst.go.jp までお問い合わせください。

公印は省略可能です。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和 年 月 日

確認書

国立研究開発法人科学技術振興機構 御中

(研究代表機関)

機関名

機関長名

公印

国際科学技術協力基盤整備事業 日本 - 台湾研究交流 に提案する下記の研究交流課題が採択された場合、実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名 「
○研究代表者 所属部署
役 職
氏 名